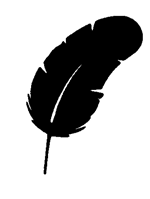
令和２年度　事業報告



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金配分事業

善意銀行助成事業

１　会議の開催

（１）理事会

〔第１回〕令和2年6月5日決議（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議）

第1号議案　令和元年度（平成31年度）事業報告及び収支決算について

第2号議案　評議員補充選任候補者の推薦について

第3号議案 定款の変更について

第4号議案　経理規程の一部改正について

第5号議案　専決規程の一部改正について

第6号議案　定時評議員会への提出議案ならびに決議の省略（書面決議）について

報告事項　　令和2年度 事務局体制について

理事長の職務執行状況の報告について

〔第２回〕令和3年3月18日（出席者：理事10人・監事3人）

第1号議案　令和2年度補正予算について

第2号議案　社会福祉基金規程の改正について

第3号議案　令和3年度事業の受託契約について

第4号議案　役員賠償責任保険契約の締結について

第5号議案　令和3年度事業計画及び予算について

第6号議案　第2回評議員会の招集ならびに提出議案について

報告事項　　理事長の職務執行状況の報告について

規程等の一部改正及び規則の制定について

令和2年度　高額預託者の表彰について

新型コロナウイルス特例貸付の受付状況について

（２）評議員会

〔定　時〕令和2年6月24日決議（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議）

第1号議案　令和元年度（平成31年度）事業報告及び収支決算について

第2号議案　定款の変更について

報告事項　　評議員の補充選任について

規程の一部改正について　①経理規程　②専決規程

令和2年度事務局体制について

〔第２回〕令和3年3月26日（出席者：副理事長・評議員18人）

第1号議案　令和2年度補正予算について

第2号議案　令和3年度事業計画及び予算について

報告事項　　規程等の一部改正及び規則の制定について

新型コロナウイルス特例貸付の受付状況について

（３）監事監査

①決算監査

〔日　時〕令和2年5月26日(火)　14:00～16:00　　北区役所7階会議室

〔監査項目〕令和元年度 業務執行状況及び決算

②中間監査

〔日　時〕令和2年12月17日(木) 14:00～17:00　　ボランティアルーム(北区役所6階)

〔監査項目〕令和2年度 上半期業務執行状況及び財務状況等

２　記念式典、研修会・諸会議への参加

神戸市社会福祉大会、区社協役員協議会、新春福祉関係者のつどい等の主な式典、諸会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。

３　北神事務所の体制強化

事務所開設から２年が経過し、業務が拡大しているため、北神事務所長を部長級職員にするとともに担当職員を増員し、7人体制で、北神区役所の関係課と連携して地域支え合い活動、子育て支援活動やボランティア活動の活性化、農福連携支援等を行った。

|  |
| --- |
| **地域とつながり、ともに支えあう福祉のまちづくりの推進** |

４　地域福祉ネットワーク事業

地域福祉ネットワーカーが中心となり、多様化・複合化する住民ニーズや制度の狭間にあるニーズを受け止め、関係者と課題を共有し、生活支援を基本に置くコミュニティソーシャルワーク機能を強化しながら、ニーズや福祉課題を解決する仕組みづくりを推進した。また、地域住民のニーズの把握や、新たな支え合い活動の立ち上げ支援を行うことにより、地域コミュニティの活性化を図った。

（１）生活困窮や社会的孤立等の課題を抱えた人への個別支援

新規相談受付件数　 　　　　　67件（本区 36件・北神 31件）

支援件数（継続ケース含む）1,161件（本区370件・北神791件）

関係機関との連携　　　　　　605件（本区142件・北神463件）

（２）ひきこもり・不登校の人たちへの支援

①ひきこもり・不登校の人たちの居場所づくり事業

ア．「ふらっとホーム」の開設

社会参加や仲間づくり、家族同士の交流のための居場所として「ふらっとホーム」を定期開設し、参加のきっかけになるよう交流イベント等も実施した。

〔開設頻度・会場〕月１回　ふれあいの里おくっちょ（北区長尾町の古民家）等

〔対象〕ひきこもり・不登校の人とその家族

〔協力〕◇寄り添いボランティア（運営支援）

◇北区社会福祉法人連絡協議会（おくっちょと最寄り駅までの送迎支援）

〔開設状況〕

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日 時 | 会 場 | 参加者 | 内容・協力施設等 |
| 4月 8日(水) | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | |
| 5月20日(水) |
| 6月 3日(水) |
| 7月15日(水)  13:00～14:30 | おくっちょ | 4世帯(5人)  ボランティア2人 | 特養やすらぎの里神戸赤松台(送迎) |
| 8月 5日(水)  13:00～14:30 | おくっちょ | 4世帯(5人)  ボランティア3人 | 特養八多の里（送迎） |
| 9月 2日(水)  13:00～14:30 | おくっちょ | 4世帯(4人)  ボランティア3人 | 特養やすらぎの里道場（送迎） |
| 10月 7日(水)  13:00～14:30 | おくっちょ | 8世帯（10人）  ボランティア3人 | 特養やすらぎの里神戸赤松台（送迎）  交流イベント「アニマルセラピー」  ＮＰＯ法人日本アニマルセラピー普及協議会 ハンドラー　林 久美子 氏 |
| 11月13日(水)  14:00～15:30 | 北区役所  ５階会議室 | 5世帯（5人）  ボランティア2人 |  |
| 12月2日(水)  13:00～14:30 | おくっちょ | 6世帯(7人)  ボランティア3人 | 特養八多の里（送迎） |
| 1月20日(水)  14:00～15：30 | 北区役所  ５階会議室 | 4世帯（4人）  ボランティア3人 |  |
| 2月17日(水)  14:00～15：30 | 北区役所  ５階会議室 | 0世帯  ボランティア4人 |  |
| 3月17日(水)  14:00～15:30 | しあわせの村  日本庭園茶室 | 6世帯（6人）  ボランティア3人 | 交流イベント「春の日本庭園でお茶会」  グループわ 茶道同好会 |
| 合計 | 9回 | ＜延べ＞　41世帯(46人)・ボランティア26人 | |

イ．「ふらっとカフェ」の開設　新規

ふらっとホームの参加者等から当事者のみのつどい場を求める声が寄せられたため、試行的に「ふらっとカフェ」を開催した。

〔日時・会場〕令和3年2月1日（月）14:00～15:00　ボランティアルーム（北区役所6階）

〔参加者〕1人

②軽作業の提供

ひきこもりの人に対し、就労等社会復帰につながるよう社会福祉施設等の協力（作製物の受入・活用）により、軽作業の提供を行った。

〔実施頻度〕不定期（週1回程度）　計50回（北区：26回、北神区：24回）

〔参 加 者〕延べ48人（北区：41人、北神区：7人）

〔作業内容〕感染対策用の防護グッズの作成、事務作業等

〔作業場所〕ボランティアルーム（北区役所6階）、北神区役所会議室　他

　　③寄り添いボランティア交流会・研修会の開催

ふらっとホームの運営支援活動をしている寄り添いボランティアを対象とした交流会を開催した。また、研修会については、ひきこもり・不登校の人の家族にも参加を呼びかけ、関わり方を学ぶ予定をしていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

　　　◇寄り添いボランティア交流会

　　　〔日時・会場〕令和2年11月16日(月) 14:00～15:30　北神区役所5階会議室

　　　〔内容〕活動の振り返り、意見交換

　　※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

　　　◇寄り添いボランティア・家族向け研修会

〔日時・会場〕令和3年3月4日（木）14:00～16:30　北神区役所5階会議室

　　　〔内容〕当事者への理解を深め、関わり方を学ぶ　講師：幸地クリニック 中元 康雄 氏

（３）新型コロナウイルス感染症拡大の影響による生活困窮者等への支援

団体・企業から食糧等の寄贈を受け、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入が減少し、生活に困難を抱えた個人・世帯を支援するため、関係機関と協力して支援を行った。

①コープこうべ第４地区本部、セブンイレブン・ジャパン

〔対象〕ひとり親世帯、神戸親和女子大学 学生・留学生、児童養護施設卒園生等

〔世帯数〕北区76世帯、北神区35世帯　〔提供内容〕米・餅・カップ麺・缶詰・日用品等

②丸福バーム（洋菓子店） 〔対象〕ひとり親世帯15世帯　〔提供内容〕バームクーヘン

（４）生活環境改善支援

生活環境改善が必要な世帯で、公的施策による対応が困難な世帯に対し、区役所まちづくり課や環境局、民生・児童委員等関係機関と連携・協働して支援を行った。

〔実施件数〕1件(延べ3日間)

（５）地域別意見交換会

潜在化するニーズの早期発見や生活課題の共有、地域福祉ネットワーク事業の周知のため、民生・児童委員や関係団体の会議で事例紹介や意見交換を行った。

〔北区〕14回　　〔北神区〕11回

（６）コミュニティサポート連絡会

地域支援に関わる区内の行政関係者等が情報共有や支援策に関する意見交換を行い、横断的な連携を図ることを目的として、コミュニティサポート連絡会を開催した。

〔開催日〕第1回：令和2年 7月16日(木)　 出席者：11人

第2回：令和2年 9月17日(木)　 出席者：11人

第3回：令和2年11月19日(木)　 出席者：11人

第4回：令和3年 1月28日(木)　 出席者：10人

第5回：令和3年 3月18日(木)　 出席者： 8人

〔会　場〕北区役所5階会議室

〔参加者〕北区役所（まちづくり課・健康福祉課・こども家庭支援課・生活支援課）

北保健センター・地域子育て支援センター北・神戸北警察署

〔内　容〕地域福祉ネットワーク事業・くらし支援窓口の事業進捗状況報告

地域支援状況に関する情報・意見交換

５　地域見守り活動の推進

（１）ひとりぐらし高齢者等友愛訪問活動の推進

単身高齢者世帯等を対象に、安否確認や話し相手となるための訪問活動を行う友愛訪問グループに対し活動助成・支援を行った。

①活動状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対象高齢者数 | 地区民児協 | グループ数  （ボランティア数） | 安否確認 |
| 2,536人 | 23地区 | 204グループ  （982人） | 延べ120,588回  （うち対面42,498回） |

②地域見守り連絡会の開催

地区ごとに民生・児童委員、地域支え合い推進員と定期的に連絡会を開催し、単身及び高齢者世帯の状況把握や困難事例等の検討など、地域における見守り体制の充実を図った。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 地区民児協数 | 開催回数 | 参加者数 |
| 25地区 | 71回 | 延べ1,042人 |

③見守りボランティア講演会の開催

見守り活動の充実を図るため、友愛訪問ボランティア、民生・児童委員等を対象に講演会開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

④高齢者生活情報紙「みまもりの輪」の発行（年6回）

単身高齢者世帯等に介護保険情報や暮らしの情報、地域のイベント情報等を伝えるため、各あんしんすこやかセンターごとに地域支え合い推進員が作成した情報紙を、民生・児童委員の協力により戸別に配付した。

≪主な内容≫

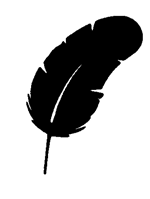
　第112号　転倒予防の簡単体操　　第113号　室内でできる体操、ストレス発散方法

第114号　熱中症対策　　　　　　第115号　わがまち自慢・おでかけスポット紹介

第116号　冬の健康あれこれ　　　第117号　フレイル予防

　　　⑤コロナ禍での友愛訪問ボランティア活動支援

高齢者の見守り活動を行う民生・児童委員や友愛訪問グループに対し、「訪問時に気をつけるポイント」「変わらず元気で過ごしましょう」「給付金やコロナ関連詐欺防止啓発」のチラシを作成して、「家の中でできるフレイル予防」等のチラシと併せて配布した。また、一部の地区には善意銀行に寄贈された手作り等のマスクも配付し、高齢者世帯に感染予防やフレイル予防等の啓発を行った。

（２）高齢者相互見守り活動の推進

継続的に単身高齢者世帯等の見守り活動を行う老人クラブ会員グループに対して活動助成・支援を行った。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対象高齢者数 | グループ数（活動者数） | 延訪問回数 | 延電話回数 |
| 326人 | 43グループ（153人） | 17,688回 | 3,456回 |

（３）絆サポーターによる高齢者への目配り事業

より多くの方に地域見守り活動に参加してもらうため、地域住民や事業者に対し、地域で気になる高齢者等を見かけたらあんしんすこやかセンターに連絡する活動を行う「絆サポーター」への登録の呼びかけや活動支援を行った。

①絆サポーター登録者数　11地区・766人（R3.3.31現在）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 地区名 | 登録者数 | 活動開始日 | 地区名 | 登録者数 | 活動開始日 |
| 有野台 | 135人 | H24.2.27 | 南五葉 | 72人 | H26.12.17 |
| 藤原台 | 95人 | H24.5.11 | 北五葉 | 66人 | H27.2.7 |
| 広陵・小倉台 | 112人 | H25.6.1 | 君影 | 39人 | H28.1.30 |
| 大原・桂木 | 58人 | H25.6.8 | 八多 | 27人 | H30.10.7 |
| ひよどり台 | 63人 | H25.8.31 | 鹿の子台 | 37人 | H30.12.7 |
| 星和台・鳴子 | 58人 | H25.12.15 | 合　計 | 766人 |  |

　②絆サポーター研修会

登録者対象に２地区で研修会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

※広陵・小倉台地区　令和3年2月12日(金) 10:00～11:30　小倉台自治会館

君影地区　　　　　令和3年2月18日(木) 9:30～12:00　君影地域福祉センター

　　　③「絆サポーター通信」の発行

登録者対象の研修会が中止となったのを受け、活動のポイント等を記載した「絆サポーター通信 特別号」を発行し、フレイル予防や消費者被害防止のチラシと併せて登録者に送付し、コロナ禍での見守り活動に役立つ情報の提供を行った（令和3年3月発行）。

（４）高齢者等見守り調査事業の実施

高齢者が地域で安心して暮らし続けられるよう、市が実施した郵送による事前調査結果等に基づき、北区民生委員児童委員協議会、あんしんすこやかセンター地域支え合い推進員の協力により、70歳以上の単身高齢者世帯及び75歳以上の高齢者のみの世帯の現地実態調査を行った。

・郵送事前調査件数　70歳以上75歳未満単身高齢者世帯 557人

75歳以上の高齢者のみの世帯 　1,805人

・現地実態調査件数　 70歳以上単身高齢者世帯　　　　　　 　251人

　　　　　　　　　　　　 75歳以上の高齢者のみの世帯　　　　 1,881人

（５）高齢者自立支援拠点（あんしんすこやかルーム）づくり事業　終了

あんしんすこやかセンターのサテライトとして、高齢化率の高い公営住宅の空き住戸等を活用して設置された「あんしんすこやかルーム」を拠点に、高齢者の自立支援や地域見守り活動に取り組んできたが、一定の役割を終えたとして市が事業終了を決めたため、３月末にルームを閉鎖した。事業終了に際し、市及びあんしんすこやかセンターと連携して地域団体へ説明を行い、事業の引継ぎや整理を行った。

＜見守り 推進員（高齢世帯生活援助員）による訪問活動＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 推進員数 | 電話相談回数 | 拠点での相談回数 | 訪問回数 |
| 6人 | 延べ376回 | 延べ559回 | 延べ519回 |

≪あんしんすこやかルーム一覧≫

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ルーム名 | さくら | みどりの郷 | クローバー |
| 地　域 | 桜の宮 | 山の街 | ひよどり台 |
| 受託法人  （職員配置） | 独立行政法人地域医療機能推進機構  （北鈴蘭台あんしんすこやかセンター） | 生活協同組合コープこうべ  （神戸北町あんしんすこやかセンター） | 一般財団法人神戸在宅医療･介護推進財団  （しあわせの村あんしんすこやかセンター） |
| 設置場所 | 市営桜の宮住宅 | 市営山の街住宅 | 市営ひよどり台住宅 |
| 開設日 | 平成21年3月12日 | 平成22年3月6日 | 平成22年12月22日 |
| 開設日数  事業回数 | 火・木・金  3回 | 水・土  100回 | 月・水・金  1回 |
| 事業内容 | 介護リフレッシュ教室、男性の会等 | ラジオ体操 | 親睦会 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ルーム名 | しゃくなげ | こもれび | すずらん |
| 地　域 | 谷上 | 唐櫃台 | 東鈴蘭台 |
| 受託法人  （職員配置） | 医療法人社団健心会  （谷上あんしんすこやかセンター） | 医療法人社団まほし会 真星病院  （有馬あんしんすこやかセンター） | 社会福祉法人神戸市社会福祉協議会  （鈴蘭台あんしんすこやかセンター） |
| 設置場所 | 市営西大池住宅 | 市営唐櫃住宅 | 市営鈴蘭台住宅 |
| 開設日 | 平成23年1月28日 | 平成24年2月22日 | 平成24年2月22日 |
| 開設日数  事業回数 | 月・木  2回 | 月・水・金  30回 | 月・水～金  21回 |
| 事業内容 | 輪投げの会等 | こもれびの会（体操、小物づくり、バザー等） | 脳トレ、小物作り等 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ルーム名 | なでしこ暮楽部 有野台（民設民営） | |
| 地　域 | 有野台 | 〔開設日数〕月～金  〔事業内容〕実施回数：64回  総合相談、訪問活動、看護・健康・介護相談会、介護予防カフェ（手芸サロン、絆サポーター活動等 |
| 運営法人 | 社会福祉法人恩賜財団済生会支部兵庫県済生会 |
| 設置場所 | 有野台ＵＲ住宅 |
| 開設日 | 平成23年4月1日 |

（６）テレホンサポート事業（すずらん電話）

北区ボランティアセンターの登録ボランティアが、単身高齢者世帯等に対し、電話により安否確認を行うなどの見守り活動を行った。なお、緊急事態宣言発令期間中は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため職員が対応した。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ボランティア数 | 対象者数 | 活動回数（通話回数） |
| 8人 | 12人 | 95回（延べ373回） |

（７）高齢者と子どもの絵手紙交流　新規

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により人との交流機会が減り、自宅で閉じこもりがちな高齢者を励ますため、小学生が描いた絵手紙を民生・児童委員等を通じて配付した。また、高齢者からお礼のハガキを返信してもらい、心の交流を図った。

〔日　時〕令和2年5月～6月

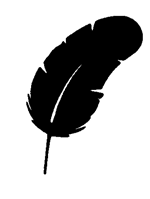
　　　〔対象者〕東鈴蘭台、ひよどり台、有野、藤原台地区のひとりぐらし高齢者等　約300人

〔協　力〕配付対象地区の民生・児童委員、小部児童館・学童保育コーナー、ひよどり台児童館、有野児童館

（８）北区まごころカレンダー作成・配布事業

　　　高齢者の閉じこもり防止、健康増進を目的に、きたきた元気体操や各種相談窓口を掲載したカレンダーを作成し、民生・児童委員、あんしんすこやかセンターを通じて見守り対象世帯に配布した。区内の風景等の写真は、神戸親和女子大学、兵庫県立神戸北高等学校、北区老人クラブ連合会から提供を受けた。

　　〔作成数〕13,000部　　〔配布時期〕令和2年11月～12月

６　地域の集い場づくりの推進

（１）ひとりぐらし高齢者等ふれあい給食会活動の推進

単身高齢者等に対し、地域福祉センター等を拠点に会食や配食形式による食事の提供を通じ、閉じこもり防止とふれあい交流、仲間づくり、お元気確認などに取り組むふれあい給食会実施団体に対して助成・支援を行った。

なお、今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて、会食の延期・中止要請や会食再開時の感染予防対策等について市から通知があり、その都度対策を講じる必要に迫られた。そのため、一部の団体は配食形式に変更して活動を継続したが、活動回数を大幅に減らした団体も多く、9団体は1年間活動を休止した。

そのような状況で、他団体の取り組み事例の紹介や活動再開に向けた施設の消毒業者等の情報提供を行った他、障害者就労支援事業所の弁当や焼菓子の情報をまとめた「ふれあい商品」パンフレットを作成し、配食活動で活用してもらえるよう事業所との連絡調整を行った。

①活動実績

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 団体数  （活動者数） | 実施  回数 | うち  会食回数 | うち  配食回数 | 参加  高齢者数 | うち  会食参加高齢者 | うち  配食参加高齢者 |
| 33団体  （5,173人） | 163回 | 24回 | 139回 | 延べ  5,150人 | 502人 | 4,648人 |

※会食延期・中止要請期間：令和2年4月1日～10月11日

令和3年1月18日～3月31日(4月以降も継続)

②ふれあい給食会・ふれあい喫茶ボランティア研修会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大によりふれあい給食会やふれあい喫茶の活動休止が続く中、改めて食中毒予防の基本と衛生管理についての理解を深めるため、衛生講習を開催した（対面・オンライン併用）。

〔日　時〕令和3年3月22日(月) 14:00～15:15

〔会　場〕北区役所７階　大会議室

〔内　容〕講義「食中毒予防の基本と衛生管理」 講師：北衛生監視事務所 北島 仁人 氏

〔参加者〕30人（うちオンライン参加10人）

（２）地域のつどい場づくり支援

①コミュニティサポートグループ育成支援事業　終了

地域での支え合い活動を推進するため、高齢者の介護予防や健康づくり活動、ふれあい喫茶等つどい場づくり活動に取り組むグループに対して運営支援、活動助成を行った。

なお、本事業は今年度で終了し、「つどい場支援事業」に移行するため、助成団体に対して周知・説明等を行い、円滑に移行できるよう支援を行った。

＜助成件数＞

ア．地域貢献活動推進事業　　　　 0件

イ．コミュニティづくり支援事業 　8件（ふれあい喫茶6件、卓球1件、文化活動1件）

1. 介護予防促進事業　　　　　 5件（健康体操教室4件、卓球1件）

②つどいの場支援事業　新規

高齢者の介護予防につながるつどい場づくりに取り組む地域住民の活動を支援するため、「神戸市つどいの場支援事業補助金」の申請受付や手続き支援、巡回や交流会の開催等の運営支援を行った。また、ネスレ日本株式会社より寄贈された菓子をつどい場実施団体に配付し、コロナ禍での活動を支援した。

ア．助成受付件数　本区エリア　6件（茶話会4件、体操1件、趣味活動1件）

北神エリア　9件（茶話会1件、体操7件、音楽活動1件）

イ．つどいの場交流会

　　　つどいの場支援事業実施団体及びコミュニティサポート育成支援事業実施団体を対象に、コロナ禍での活動の情報交換等を目的に交流会を開催した（生活支援・介護予防サポーターフォローアップ研修と合同開催）。

〔日時・会場〕令和3年3月15日(月) 14:00～15:30 　北区役所7階会議室

〔参加者〕22人（うちオンライン参加2人）

〔内　容〕活動紹介・情報交換・助成金等の情報提供



（３）地域のつどい場づくり活動支援（善意銀行）

①コミュニティサポートグループ継続支援

ア．会場費助成

「コミュニティサポートグループ育成支援事業」の事業費助成終了後も継続して活動しているグループを対象に、会場費助成を行った。

〔助成決定団体〕4団体（申請4団体）

〔助成決定額〕36,200円（1団体上限20,000円）

イ．備品等購入費助成

「コミュニティサポートグループ育成支援事業」による３年間の事業費助成期間終了後、２年以上継続して運営しているグループを対象に、備品・消耗品購入等の助成を行った。

〔助成決定団体〕1団体（申請1団体）

〔助成決定額〕20,000円（1団体上限20,000円）

②レクリエーショングッズ貸出事業

地域住民が主体となって集い場を運営する団体への支援として、子どもから高齢者まで楽しめるレクリエーショングッズの無料貸し出しを実施した。なお、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大により地域活動が制限されたため、貸出件数は0件だった。

　　③屋外でのフレイル予防活動の立上げ支援　新規

新型コロナウイルス感染症拡大により屋内でのつどい場が開催できず、新たに屋外での活動を始める団体を支援するため、体操セット（ＣＤラジカセ・ラジオ体操カセットテープ・きたきた！元気体操ＣＤ）の無料貸し出しを実施し、高齢者のフレイル予防活動を支援した。

＜貸出件数＞　5件



（４）北区ご当地体操「きたきた！元気体操」の普及促進

若い世代の健康づくりの習慣化や中高年の運動習慣づくりによる生活習慣病予防、高齢者の寝たきり・認知症予防を目的に、北区のご当地体操を神戸親和女子大学・北区医師会の協力を得て区役所と作成した「きたきた！元気体操」の普及促進のため、ホームページ上で動画配信を行った。また、まごころカレンダーに体操を掲載し、高齢者への周知を行った。

７　地域の支え合い活動の推進

（１）協議体の運営（生活支援体制整備事業）

　①協議体の開催

高齢者に関する生活課題や不足しているサービスに関する情報を把握・共有化し、課題を解決するための方法を検討するため、区内10カ所のあんしんすこやかセンターや地域団体、関係機関と連携し、地域ケア会議や協議体等を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

②地域活動の担い手発掘事業

ア．「あなたの街のいいとこ探し」の実施

　　　地域活動の担い手発掘を支援するため、学生に地域に関心を持ってもらうことを目的に地域マップ作りを行い、地域活動への参加や地域住民と交流を深める事業の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

イ．男性の担い手発掘支援

地域活動の担い手不足に悩む地域団体からの意見を踏まえ、特に地域から要望の強い男性に地域活動に関心を持ってもらうため、コープこうべ第４地区本部と共催で男性向け講座「輝け！男性new2020～達人に学ぼう～」を開催した（当初3回コースを2回実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため回数を減らした）。

〔日時・会場〕①令和2年10月　4日(日) 13:00～14:30　コープカルチャー神戸北

②令和2年10月18日(日) 10:00～11:30　コープカルチャー神戸北

〔参加者〕延べ12人

〔内　容〕①陶芸1日体験　講師：陶芸家　西山 宗滴 氏

②講義「わくわく×セカンドライフの見つけ方」

講師：motto ひょうご　栗木 剛 氏

③認知症の人にやさしいまちづくり事業

認知症について啓発を行うため、認知症予防学習会をコープこうべ第４地区本部と共催で開催した。

〔日時・会場〕①令和2年 9月 3日(木) 10:00～12:00　北神区役所5階会議室

②令和2年12月10日(木) 10:00～12:00　北区役所7階会議室

〔参加者〕①16人　②33人

〔内　容〕認知症予防学習会2020「脳の鍛え方を学ぼう！基礎編」

講師：関西福祉科学大学 教授 重森 健太 氏

④生活支援・介護予防サポーターフォローアップ研修

区内在住の生活支援・介護予防サポーター養成研修修了生を対象にサポーター同士の仲間づくりの機会を設け、高齢者を支えるための地域づくりを推進することを目的に研修会を開催した（つどいの場交流会と合同開催）。なお、今年度で生活支援・介護予防サポーター養成事業が終了し、フォローアップ研修も終了となるため、ボランティア登録を呼びかける等活動継続への働きかけを行った。

〔日時・会場〕令和3年3月15日(月) 14:00～15:30　北区役所7階会議室

　　　〔参加者〕22人

８　障がい者の自立支援・社会参加の促進

（１）農でデザインする福祉のまちづくり事業（農福連携プロジェクト）の実施

「きたベジねっと」（農でデザインする福祉のまちづくりネットワーク）に参加する8施設・事業所と協働し、障がい者支援施設・事業所が農家から請け負った田畑で農産物の生産や加工・販売を行い、障がい者の就労支援や収入増を図るとともに、農業の担い手不足や耕作放棄地の増加等農村地域の課題解決を目指す農福連携事業を推進した。

①会議・研修会等

○定例会議（月1回）

※今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため7月,9月,12月,3月のみ開催

②販売促進支援　　★＝新規

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、きたベジねっと直販所「リーフレット」が1年間休業し、多くの行事も中止となった販売機会が少なかったが、その中でネッツトヨタ神戸㈱から地域貢献活動の申し出を受け、本会が提案した店舗での販売に協力が得られた。

＜行事等での販売＞

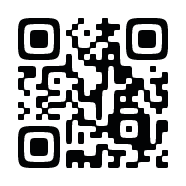
★すいか・夏野菜販売会　R2.8.9(日) エコール・リラ　3階広場

★ネッツトヨタ神戸㈱店舗での野菜販売　R2.10.24（土）ネッツテラス鈴蘭台

○こうべ福祉･健康フェア　R2.11.1(日) しあわせの村

③その他（広報・啓発等）

・きたベジねっとのパンフレット改訂（2種類／A4三つ折り版、A3二つ折り版）およびホームページの改修について支援を行い、経費助成を行った。

・赤い羽根共同募金を活用し、きたベジねっと等区内の障がい者事業所で作られたお米・野菜・お菓子を購入し、子ども食堂などの子どもの居場所に届ける「ごはんぱくぱくプロジェクト」を実施した。その中で“つながりづくり”としてきたベジねっとの活動紹介動画を作成、子どもたちに見てもらい、野菜を食べた感想とともにメッセージを動画で寄せてもらうといった交流活動も行った。

きたベジねっと　　　　　　　　　　　　　　子どもたち・

紹介動画　　　　　　　　　　　　　　　　　子ども食堂からの

メッセージ動画

（２）北区自立支援協議会への参画・支援

①障がい者ふれあい商品の広報・販売促進

障がい者の自立支援のため、障がい者支援施設・事業所で作られている洋菓子（クッキー・ケーキ等）やさをり織り製品、小物・アクセサリー、農産物（米・野菜・加工品）などのふれあい商品の広報を行い、販売促進を図った。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により販売機会が減少した事業所を支援するため、地域団体向けに焼菓子や弁当のパンフレットを作成し、事業所との連絡調整を行うなど販売促進を図った。

また、障がい者支援施設・事業所に赤い羽根共同募金の募金百貨店プロジェクトへの参加を呼びかけ、プロジェクトを通じたふれあい商品の周知を図った。

②障がい者と地域との交流拠点づくり事業

ＮＰＯ法人ひやしんすが運営する、障がい者の就労体験の場及び障がい者と地域との交流の拠点である「Ｃaféコスモス」（真星病院内）の運営に対して活動支援を行ってきたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により休業となった。

※Ｃaféコスモス（月曜～土曜日　9:30～15:00）

・喫茶・焼菓子等販売、就労体験実習生の受け入れ、障がい者と地域との交流事業

・点字用紙を焼菓子の包装に再利用する取り組み支援

③北区人権講演会の開催支援

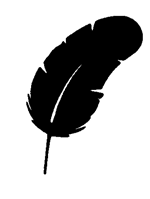
区民への人権啓発や障がい者への理解を促進するため、北区役所主催の人権講演会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

④北区ふれあいフェスタ2020～障がい者芸術作品展～の開催支援

区民の障がい者への理解を促進するため、北区自立支援協議会、北区役所と共催で、障がい者支援施設・事業所や個人出品による美術作品の展示を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

⑤障がい者緊急時支援事業（緊急経済的支援）への助成

北区自立支援協議会が実施する、経済的な困窮状態に陥った障がい者に対する緊急時支援事業（現金支給）に対し、善意銀行から助成を行った。＜支援件数＞　0件



（３）障がい者団体に対する活動支援

赤い羽根共同募金配分金事業及び善意銀行助成を通じ、障がい者団体の運営支援を行った。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2団体は事業の実施を見合わせたため助成申請がなかった。

○神戸市重度心身障害児(者)父母の会北支部　※助成申請なし

○北区肢体障害者福祉協会　　　　　　　　　※助成申請なし

○神戸市手をつなぐ育成会北支部

○北区聴力言語障害者福祉協会

○北区視力障害者福祉協会



（４）手話講習会（入門課程・基礎課程）の開催

手話での日常会話の習得を通じて障がいへの理解を深める機会を提供するため、北区聴力言語障害者福祉協会と共催で手話講習会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

９　児童の健全育成と子育て支援の推進

（１）児童館・学童保育コーナー・放課後こどもひろばの管理運営

神戸市社会福祉協議会が運営する区内の9児童館、5コーナー、1分室、1放課後こどもひろばの管理運営を行った。利用状況は別表参照。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市からの指示により令和2年3月3日から6月14日まで児童館の一般来館事業および放課後こどもひろばの受け入れを休止した。また、学童保育事業については、学校の臨時休業に伴い午前中より学童保育児童の受け入れを行い、共働きやひとり親世帯が安心して働けるよう体制強化を図った。

また、児童館、コーナー、ひろばに子ども用マスク、アルコール消毒液、非接触型体温計を配付し、感染防止対策の徹底を図った。

例年6～7月に開催している児童館運営委員会については、書面決議を行った。

（２）児童館・学童保育コーナーの運営支援

区内の児童館、コーナー、放課後こどもひろばを対象に巡回や研修会の開催等の運営支援を行った（24児童館、14コーナー、1分室、2放課後こどもひろば）。

①児童館の巡回相談・支援　39回（児童館事業や安全管理に関すること等）

②新規運営団体運営支援（広陵児童館・道場児童館）　巡回相談・支援 74回

③職員研修

＜児童館指導員対象＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開催日 | 会　場 | 内　容 | 参加者 |
| 令和2年7月8日(水)  9:00～12:00 | 北神区役所  5階会議室 | 「企画力の向上について①」  講師：ライフデザイン研究所ＦＬＡＰ  主宰　岩木 啓子 氏 | 27人 |
| 令和2年11月6日(金)  9:00～12:00 | 北区役所  5階会議室 | 「企画力の向上について②」  講師：ライフデザイン研究所ＦＬＡＰ  主宰　岩木 啓子 氏 | 26人 |

＜放課後児童支援員対象＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開催日 | 会　場 | 内　容 | 参加者 |
| 令和2年9月30日(水)  9:30～12:00 | 北神区役所  5階会議室 | 「要支援児童の対応について」  講師：公認心理師　根来 あゆみ 氏 | 42人 |
| 令和2年12月18日(金)  9:30～12:00 | 北区役所  7階会議室 | 「自立を促す子どもへの指導～叱らない指導～」  講師：㈲ＯＦＦＩＣＥ ＨＡＲＭＯ  代表取締役　喜田 菜穂子 氏 | 39人 |

（３）児童館における地域の子育て支援事業

①八多おやこひろば（出前児童館）の実施（子ども・子育てサポート事業）

地理的な理由で八多児童館に通いにくい地域の子育て支援を行うため、児童館職員とボランティアが出向いて子育てサポート事業を実施した。

〔実施時期〕令和2年6月、令和3年1月（計2回）　〔会場〕八多町中公民館

〔内　容〕親子ふれあいあそび、感染予防について等

〔参加者〕延べ44人

②子育てコミュニティ育成事業

児童館がふれあいのまちづくり協議会などの地域団体等と連携し、日曜・祝日の児童館を開放して子どもの健全育成活動を行った。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施回数を減らしたり内容を変更したりして実施した。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 児童館名 | 実施回数 | 参加者数 | | | 主な行事 |
| 大人 | 子ども | 計 |
| 桜の宮 | 4 | 39 | 81 | 120 | 染物体験、万華鏡づくり |
| すずらんだい | 1 | 4 | 26 | 30 | 海外との国際交流事業 |
| ひよどり台 | 9 | 92 | 356 | 448 | プレイパーク、ミニ夏祭り |
| からと | 2 | 132 | 185 | 317 | お化け屋敷、凧揚げ大会 |
| 大沢 | 10 | 6 | 77 | 83 | 菊つくり、ボーリング大会 |
| 八多 | 6 | 258 | 187 | 445 | 八多町文化祭、児童館夏祭り |
| 長尾 | 6 | 66 | 212 | 278 | 長尾コーナー共催お楽しみ会 |
| 北五葉 | 1 | 19 | 22 | 41 | 収穫祭ミステリーツアー |
| 有野 | 1 | 31 | 53 | 84 | 有野幼稚園夏祭り |
| 合計 | 40 | 647 | 1,199 | 1,846 |  |

③子育てネットワークづくり活動支援

例年、児童館職員が区役所等の主催する子育て支援行事の運営に協力し、関係機関と連携して地域の子育て支援ネットワーク作りに取り組んでいるが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、すべて中止となった。

＜中止となった行事＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開催予定時期・会場 | 行事名 | 協力内容 |
| 令和2年8月  ありまホール | わくわくカーニバル北神 | 児童館ブースの  準備費助成 |
| 令和2年10月  北区役所5階 健診・教室スペース | きてきてふれあいパーク | 児童館ブースの  運営費助成 |
| 令和2年11月  北神戸田園スポーツ公園 | 北神地区民間児童館  すこやかクラブ合同運動会  （北神地区民間児童館） | 運営費助成 |

（４）子どもの居場所づくり・子育てサークル支援

ひとり親家庭や共働き家庭の子どもたちが、放課後等に食事、学習、団らんなどを通して安心して過ごすことができる「子どもの居場所づくり」に取り組む団体の運営支援を行った。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により活動が制限される中、配食等の活動を続ける団体に対し、企業・個人から寄贈された食品や食材、マスク等を配付した。

また、コープこうべ第４地区本部と連携し、フードドライブで集められた食材が子ども食堂に継続的に提供されるよう調整を行った。　〔実施団体数〕15団体（R3.3.31現在）

①子どもの居場所づくり活動支援助成

子どもの居場所づくり活動を推進するため、神戸市子どもの居場所づくり事業補助金の対象要件に該当しない団体に対し、活動助成を行ったが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により活動を休止したため、申請がなかった。

②子どもの居場所づくり活動情報交換会

子どもの居場所づくり実施団体を対象に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や感染防止対策、運営上の課題や工夫、食材の調達方法、配慮の必要な児童の対応などについて情報交換を行い、ネットワークづくりや活動の活性化を図った。

〔日時・会場〕令和3年3月15日(月)13:30～14:30　北区役所7階

〔参加者〕15人

③子育てサークル活動支援助成

　　　就学前までの親子への支援を目的に活動している子育てサークルを対象に活動助成を行い、子育て支援活動を推進した。

〔助成決定団体〕2団体（申請2団体）　〔助成決定額〕20,000円（1団体10,000円）

④子育て支援者向け講習会　新規

子育てサークル支援者を対象に、地域子育て支援センター北と共催で講習会を開催し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により活動が制限される中での工夫や乳幼児向けの遊びや制作プログラムの紹介、サークル同士の情報交換を行い、活動の継続を支援した。

〔開催日〕令和3年3月24日(水) ①10:00～11:00　②14:00～15:00

〔会　場〕北区役所5階会議室

〔参加者〕①4人　②5人

（５）発達の気になる子ども・子育て支援

①発達障がい体験講座

区民、発達障がい児の保護者や支援者を対象に、発達障がいの子ども達の世界を体験し、子どもの多様性への理解を図るため、コープこうべ第４地区本部、拠点児童館（泉台児童館・有野児童館）と共催で「発達障がい体験講座」を開催した。

〔日時・会場〕①令和2年12月14日(月) 10:30～12:00　北区役所7階会議室

②令和2年11月18日(水) 10:30～12:00　社会福祉法人陽気会 本館大ホール

〔内　容〕講義「発達障がい体験講座～この子の世界に入ってみよう！～」

講師：ＮＰＯ法人そらしど

〔参加者〕①23人　②23人

②「みんなの学校」上映会と木村泰子氏講演会

ドキュメンタリー映画「みんなの学校」の鑑賞および映画の舞台となった大空小学校初代校長木村泰子氏の講演を通して、発達障がい、生活困窮、不登校等の児童への理解を深めることを目的に上映会及び講演会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

※上映会：令和3年2月20日(土)　14:00～16:00　ありまホール

講演会：令和3年2月27日(土)　14:00～16:00　北神中央ビル7階

（６）子どもヘルパー育成事業

集団での活動を通じて子どもたちの自主性や主体性を養い、ひとの役に立つことで自己肯定感を得られる機会の提供や地域住民・施設入所者との交流促進を図るため、地域や福祉施設でボランティア活動をする「子どもヘルパー」（小学校高学年児童及び中学生）の育成・活動に取りくむ児童館に助成を行った。

〔助成件数〕１館（小部児童館）

〔活動状況〕研修会2回、ヘルパー活動4回（低学年へ読み聞かせ、花壇の苗植え、公園の清掃活動等）

１０　北区社会福祉法人連絡協議会（愛称：ほっとかへんネットKOBE・北）への支援

社会福祉法に基づく社会福祉法人の地域公益活動を推進するため、北区社会福祉法人連絡協議会の事務局を担い、活動支援を行った。　〔会員〕41法人（77施設・事業所）

≪主な活動内容≫

①会議の開催

ア．総　 会　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議（令和2年5月）

イ．役 員 会　①令和2年12月16日（水）10:00～11:00　オンライン会議

②令和3年 2月16日（火）14:00～15:00　オンライン会議

ウ．実務者会　令和2年12月18日（金）10:00～11:00　オンライン会議

　　　　　　　内容：広報啓発グッズ作成に向けて、コロナ禍における施設運営について

②地域支援事業

ア．コミュニティカフェ支援事業

◇ふれあい給食会の配食活動支援

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により会食を配食に変更して活動するふれあい給食会の活動を支援するため、障害者支援施設・事業所の弁当や焼菓子のパンフレットを作成し、地域に情報提供を行った。注文を受けた施設等は、地域の要望を踏まえた商品づくりや地域福祉センターへの配達などの支援を行った。

イ．地域の要支援者サポート事業

◇ひきこもり・不登校の人への支援

・ひきこもり・不登校の人や家族のための居場所「ふらっとホーム」への送迎支援

・軽作業プログラム支援（作製物の受入・活用）

軽作業プログラムで参加者が作製した防護グッズ（防護服やフェイスシールド）を施設で活用し、社会参加へのきっかけづくりを支援した。

　　　③広報

・区社協ホームページに新たにほっとかへんネットKOBE・北のページを作成し、活動概要、加入法人・施設一覧等を掲載した。

・広報啓発グッズ（活動用スタッフウェア、移動支援車用マグネットシート）を作成した。

１１　相談・援助事業の実施

（１）生活福祉資金貸付事業（実施主体：兵庫県社会福祉協議会）

経済的に自立が困難で、他の福祉制度等が利用できない心身障がい者、高齢者などの要援護世帯、離職者世帯等に対して資金の貸付相談、申込受付を行った。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済への影響を受け、休業・失業等により生活に困窮している世帯を対象に、令和2年3月25日から新型コロナウイルス特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）の貸付相談、申込受付を行った。

①相談件数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和元年度 | 令和２年度 | 比較増減 |
| 北区 | 1,764 | 9,056 | 7,292 |
| 北神区 | 531 | 2,834 | 2,303 |
| 合計 | 2,295 | 11,890 | 9,595 |

②一般貸付 貸付決定状況（令和2年4月～令和3年3月決定分）　　　　 （単位：円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金種類 | 北区 | | 北神区 | | 合計 | |
| 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 福祉資金 | 7 | 2,261,000 | 6 | 2,781,000 | 13 | 5,042,000 |
| 教育支援資金 | 33 | 36,514,000 | 11 | 6,608,000 | 44 | 43,122,000 |
| 緊急小口資金 | 1 | 30,000 | 0 | 0 | 1 | 30,000 |
| 総合支援資金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 不動産担保型生活資金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合　計 | 41 | 38,805,000 | 17 | 9,389,000 | 58 | 48,194,000 |

③新型コロナウイルス特例貸付 受付状況　別紙のとおり

（２）心配ごと相談所の運営

区民のよろず相談窓口として「心配ごと相談所」を設置し、日常生活上の様々な相談に応じ、助言や各種制度や関係機関の紹介等を行った。なお、緊急事態宣言発令中は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため電話相談のみとし、職員が相談対応を行った。

①開設状況

〔開設日〕北区：毎週火曜13:30～16:00　 北神区：第2･4木曜14:00～16:00

〔開設日数〕北区29日　北神区 7日

〔相談件数〕北区59件　北神区26件

〔相談員〕 民生・児童委員等　25人（北区14人、北神区11人）

②心配ごと相談所運営委員会の開催

心配ごと相談所の運営状況の報告と相談員の資質向上を図るため、下記の内容での開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

〔日時・会場〕令和3年1月29日(金)　13:30～16:00　北区役所7階会議室

〔内　容〕報告：心配ごと相談所の運営状況について

研修：講義・グループワーク

「いのちのはじまりから～多様な家族に寄り添う支援・家族の気持ちを受け止める～」

講師：加古川中央市民病院 小児科　臨床心理士　岡田由美子氏

③心配ごと相談所相談員新任相談員研修会の開催

相談員としての基本的な心得や知識、援助技術を身につけるため、新任相談員を対象に研修会を開催した。

〔日時・会場〕令和2年6月29日(月)　13:30～15:30　北区役所7階会議室

〔内　容〕講義：「心配ごと、悩みごとを聴き取るための心得と技術」

講師：心理スペース「ぽれぽれ」　主宰　いなまつ　ゆか 氏

〔参加者〕17人

（３）成年後見制度利用の手続き相談室の運営支援

神戸市成年後見支援センター（運営：神戸市社会福祉協議会）が養成した市民後見人候補者が相談員となる「成年後見制度の利用手続き相談室」の運営支援を行い、成年後見制度の普及促進を支援した。なお、5～9月、1～3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため成年後見支援センターへの電話相談のみとし、来所相談は中止した。

〔開設日〕毎月第2水曜日 13:30～16:00　〔相談員〕市民後見人候補者　4人

〔開設日数〕5日　　〔相談件数〕7件

|  |
| --- |
| **地域を支える福祉の心づくり、人づくり** |

１２　ボランティア活動への支援

支援を必要とする個人、施設、団体にボランティアを紹介するとともに、ボランティア活動のすそ野を広げるための各種講座を開催した。

（１）ボランティア活動の支援・ニーズ把握

①相談・情報提供

ボランティア活動の依頼者、活動希望者からの相談、各種制度に関する照会等に応じ、必要な情報提供を行った。

＜提供件数＞北区：1,810件　北神区：593件　計 2,403件

②ボランティア登録者数 （R3.3.31現在）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 個人 | 団体 | 合計人数 |
| 北区 | 416人 | 259団体(9,448人) | 9,864人 |
| 北神区 | 59人 | 82団体(2,075人) | 2,134人 |
| 計 | 475人 | 341団体(11,523人) | 11,998人 |

③ボランティア紹介状況　　　　　　　　　＜依頼内容＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 依頼件数 | | | 紹介  件数 |
| 個人 | 団体 | 計 |
| 北区 | 10 | 15 | 25 | 22 |
| 北神区 | 4 | 4 | 8 | 7 |
| 計 | 14 | 19 | 33 | 29 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 活動対象 | 北区 | 北神区 | 計 |
| 児童 | 3 | 1 | 4 |
| 障がい児・者 | 6 | 3 | 9 |
| 高齢者 | 10 | 2 | 12 |
| 外国人 | 0 | 0 | 0 |
| 地域 | 3 | 0 | 3 |
| 施設・団体 | 2 | 0 | 2 |
| その他 | 1 | 2 | 3 |
| 計 | 25 | 8 | 33 |

（２）ボランティア活動保険・助成の受付

兵庫県ボランティア・市民活動災害共済、移送サービス交通傷害保険、ボランティア活動等行事用保険の加入受付を行った。また、県民ボランタリー活動助成、神戸市社会福祉協議会ボランティアグループ活動費助成等の受付を行った。

＜保険受付件数＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 北区 | 北神区 | 計 |
| ボランティア・市民活動災害共済 | 415 | 92 | 507 |
| 移送サービス交通傷害保険 | 4 | 1 | 5 |
| ボランティア活動等行事用保険 | 82 | 28 | 110 |

（３）ボランティア講座等の開催

①ボランティア講座

ボランティア活動を始めようとする区民を対象に養成講座を開催した。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、こども福祉体験講座等一部は中止としたが、傾聴ボランティア養成講座はオンライン形式に変更して開催した。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 講座名 | 開催日数 | 参加者数 |
| 北神ボランティア入門講座 | 2日 | 延べ47人 |
| スクールボランティア入門講座 | 2日 | 延べ30人 |
| 傾聴ボランティア養成講座（オンライン） | 1日 | 25人 |
| 令和元年度手話講習会（基礎課程）延期分 | 4日 | 32人 |
| 合　計 | 9日 | 134人 |

②ボランティア交流会

登録ボランティア交流会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としたが、すずらん電話ボランティアを対象にミニ交流会を開催した。

〔日時・会場〕令和2年12月2日(水) 14:00～16:30　北区役所7階会議室

〔内　容〕クリスマスカードづくり（すずらん電話利用者へ配布）、人権啓発ＤＶＤ鑑賞

〔参加者〕7人

③ベル・ボラの会

ボランティア活動の広報・啓発を目的に鈴蘭台駅ビル広場で「ベル・ボラの会」を年３回開催し、活動発表やワークショップ等を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

（４）Withコロナのボランティア活動支援　新規

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により対面での活動が困難になったボランティアに対し、インターネットや記録媒体を使用した活動を提案し、活動先の紹介及び調整、資機材の提供等により活動再開を支援した。

①リモートコンサートの開催

〔日時・会場〕令和2年12月15日(火) 14:45～15:15　北神区文化センター

〔内　容〕インターネットで会場と高齢者福祉施設を繋ぎ、音楽演奏を生配信

〔参加者〕ボランティア4人・施設利用者約30名

②録画した人形劇の上映会の開催

　　　〔日時・会場〕第1回 令和3年1月 5日(火) 14:00～14:30　有野児童館

第2回 令和3年1月 9日(土) 13:30～14:00　ひよどり台児童館

第3回 令和3年1月23日(土) 11:00～11:40　長尾児童館

〔内　容〕ボランティアグループが事前収録した人形劇の上映

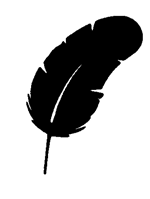
〔参加者〕第1回　ボランティア2名　児童21名（児童館スタッフ3名）

　　　　　第2回　ボランティア2名　児童7名（児童館スタッフ3名）

　　　　　第3回　ボランティア2名　児童18名（児童館スタッフ3名）

（５）シニア世代のボランティア活動への参加促進

「KOBEシニア元気ポイント」制度の推進に協力し、登録説明会でボランティア活動についての心構えや、注意点などを説明する等、高齢者福祉施設等における高齢者のボランティア活動への参加を促進した。　〔登録説明会〕北区5回・北神区4回



（６）北区ボランティアセンターだよりの発行

講座・イベント等の告知・報告、各種助成金の紹介、ボランティア活動保険加入の呼びかけ等区民のボランティア活動推進のための情報提供や啓発を行った。

〔発行回数〕年1回　Ａ４版 1ページ（区社協だより第65号に掲載）

〔発 行 日〕第61号：令和3年2月1日

〔発行部数〕各60,450部

１３　福祉教育の推進

（１）車いす・高齢者疑似体験セット等の貸出

①車いすの貸出

〔一般用〕保有台数：28台（北区:16台、北神区: 10台、長尾・大沢連絡所：各1台）

貸出件数：107件（北区:56件、北神区: 51件、長尾・大沢連絡所：各0件）

〔福祉教育用〕保有台数：13台　　貸出件数7件

②高齢者疑似体験セット等の貸出

小・中学校等にボランティアの講師を紹介するとともに、福祉教育に使用する機材の貸し出しを行った。

＜貸出件数＞点字セット1件、高齢者擬似体験セット6件

１４　福祉・人権啓発の推進

（１）愛の輪・「心かよわす市民運動」事業

互いに違いを認め合い、尊重し合える地域づくりを進めるため、リーフレットの配布等により人権啓発を行った。

（２）第４７回きたきたまつりへの参加

　　　子どもたちが楽しみながら福祉について知る機会を提供し、障がい者支援施設等の利用者が作る米・野菜の販売を通して、福祉や障がいへの理解を深めることを目的に、きたきたまつりへ参加し、ブースを設置予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

（３）第１０回北区健康講座の開催

区民が健康に関心を持ち、地域での健康増進を図るための取り組みを促すため、北区医師会、北区歯科医師会、北区薬剤師会、北区役所と共催で健康講座を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。



１５　善意銀行事業

市民からの善意の預託を受け入れ、福祉施設・団体等へ払出しを行った。また、募金箱を区内の社会福祉施設、地域福祉センター、共同募金協力団体等の56カ所に設置した。

＜善意銀行残高(積立金含む)＞ 19,655,269円（令和3年3月31日現在）

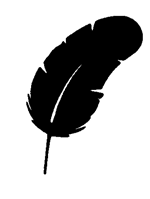
①善意銀行運営委員会の開催

〔開催日〕令和3年3月18日(木)　北区役所7階会議室　出席者：運営委員5名

②預託・払い出し状況一覧　　別紙のとおり

※募金箱設置期間：令和元年12月～令和2年9月

赤い羽根共同募金の募金箱設置のため、9月下旬に一旦回収し、12月上旬に再設置

１６　広報・啓発

（１）北区社協だよりの発行

区内の地域福祉活動や福祉施設・事業所の紹介、本会の取り組み等の情報を掲載し、広く区民に配布した。

〔発行回数〕年1回　Ａ４版 3ページ

〔発 行 日〕令和3年2月1日（第65号）

〔発行部数〕各60,450部

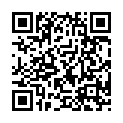
（２）ホームページの運営　[http://](http://homepage2.nifty.com/kitashakyo/) kita-shakyo.or.jp

ホームページにおいて本会の事業、地域の福祉活動等の紹介、ボランティア講座の受講者募集、イベントの告知等を行った。

今年度は、掲載内容の大幅な修正を行い、ひきこもり・不登校の人の支援やこどもの居場所に関する情報等の拡充を図ったほか、北神事務所のページを追加して業務内容やアクセス情報等を掲載した。

（３）ＳＮＳ（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の開設　新規

　　　区社協だよりやホームページによる広報活動に加え、幅広い年齢層に本会の事業や地域での様々な福祉活動を知ってもらう機会を増やすため、Facebook・Twitter・Instagramのページを開設し、各事業や地域活動の紹介記事や動画を掲載した。

【Instagram】　　　　　【Facebook】　　　　　　【Twitter】

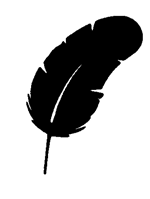
１７　苦情処理

苦情解決に関する要綱に基づき、本会事業及び個人情報の取り扱いに関する利用者等からの苦情への対応を行った。

〔苦情解決責任者〕事務局部長・北神事務所長

〔第三者委員〕監事1名・評議員1名

〔苦情受付件数〕0件（うち第三者委員への報告・助言・立ち合い希望　0件）

１８　共同募金への協力及び配分事業

赤い羽根共同募金および歳末たすけあい募金運動に協力するとともに、配分金を下表のとおり配分・助成した。1～3月の運動拡大期間には、募金百貨店プロジェクトやテーマ型募金「ごはんぱくぱく募金」、イベント募金への協力を行った。

なお、赤い羽根共同募金の配分については、配分額が昨年度に比べて大きく減ったため(昨年度比83.7％)、団体・施設等への配分・助成額を一律減額した。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業を実施しない場合は配分を行わず、次年度に繰り越すこととした。

※次年度への繰越金は、一旦兵庫県共同募金委員会に返還し、翌年度に改めて配分される。

　県共募からの配分金3,687,261－配分・助成額2,465,739＝次年度繰越額1,221,522円

≪赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金配分・助成状況≫　　　　　 　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 配分種別 | 配分･助成額 | 配　　分　　先 |
| 赤  い  羽  根  共  同  募  金 | 福祉関係団体活動助成 | 430,000 | ・障がい児(者)福祉団体（2団体）  ・北区子ども会連合会  ・北区老人クラブ連合会  ・北区保護司会  ・北区更生保護女性会 |
| ひとりぐらし高齢者  ふれあい給食会活動助成 | 362,500 | ふれあい給食グループ（25団体） |
| 高齢者相互見守り活動助成 | 172,000 | 高齢者相互見守りグループ（43団体） |
| 民間保育園助成 | 390,523 | 民間保育園（16団体） |
| 地区社会福祉協議会活動助成 | 392,000 | 地区社会福祉協議会（7団体） |
| ＜期間拡大テーマ型募金＞  ごはんぱくぱくプロジェクト | 98,500 | 子どもの居場所（5団体） |
| 共同募金活動推進助成 | 519,860 | 北区共同募金委員会 |
| 福祉啓発事業(区社協だより) | 100,356 | 北区社会福祉協議会 |
| 計 | 2,465,739 |  |
| 歳末  たすけ  あい  募金 | 施設配分金 | 779,940 | 社会福祉施設、障がい福祉サービス事業所（31施設） |
| 地域配分金 | 2,452,240 | 地区社会福祉協議会（8団体）  ＊各地区社協の独自事業等地域の実情に応じて地域団体、施設等へ再配分 |
| 計 | 3,232,180 |  |

（参考）共同募金実績

≪赤い羽根共同募金≫　＊運動拡大期間の募金実績を含む　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 神戸市 | 北　区 | 南　部 | 北　神 |
| 令和元年度実績額 | 59,959,363 | 6,651,078 | 3,947,988 | 2,703,090 |
| 令和2年度実績額 | 54,631,133 | 6,656,393 | 4,080,820 | 2,575,573 |
| 実績額対前年比(％) | 91.1 | 100.1 | 103.3 | 95.3 |

≪歳末たすけあい募金≫　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 神戸市 | 北　区 | 南　部 | 北　神 |
| 令和元年度実績額 | 30,348,107 | 4,432,060 | 1,519,940 | 2,912,120 |
| 令和2年度実績額 | 27,489,443 | 4,316,821 | 1,489,206 | 2,827,615 |
| 実績額対前年比(％) | 90.6 | 97.4 | 98.0 | 97.1 |

令和２年度　ひとりぐらし高齢者等ふれあい給食会実施状況

　　　　　（人）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実　施　団　体 | | 実施  回数 | うち  会食  回数 | うち  配食  回数 | 延参加  高齢者数 | うち  会食  参加者 | うち  配食  参加者 | 延ﾎﾞﾗﾝ  ﾃｨｱ数 |
| 1 | 山の街地区民児協 甲緑ふれあい食事会 | 13 | 1 | 12 | 423 | 32 | 391 | 70 |
| 2 | 桜の宮ふれあいのまちづくり協議会  ふれあい給食“さくら” | 9 | 2 | 7 | 422 | 56 | 366 | 152 |
| 3 | 谷上ふれあい給食サービス | 4 | 0 | 4 | 122 | 0 | 122 | 44 |
| 4 | 有馬ふれあいの食事会 | 9 | 3 | 6 | 201 | 61 | 140 | 61 |
| 5 | 花山すずらん会 | 3 | 0 | 3 | 144 | 0 | 144 | 75 |
| 6 | ひよどり台ふれあいのまちづくり協議会  福祉部ボランティアグループ | 2 | 0 | 2 | 59 | 0 | 59 | 22 |
| 7 | 大沢ふれあいのまちづくり協議会 | 15 | 0 | 15 | 210 | 0 | 210 | 14 |
| 8 | 泉台ほのぼの食事会 | 2 | 0 | 2 | 50 | 0 | 50 | 7 |
| 9 | 君影ふれあいのまちづくり協議会 | 11 | 0 | 11 | 279 | 0 | 279 | 293 |
| 10 | 長尾ふれあいのまちづくり協議会ふれあい昼食会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 11 | 筑紫が丘ふれあいのまちづくり協議会 | 8 | 2 | 6 | 182 | 44 | 138 | 39 |
| 12 | 鈴蘭台ふれあいのまちづくり協議会 | 6 | 1 | 5 | 216 | 35 | 181 | 36 |
| 13 | 南五葉ひとりぐらし会食会 | 14 | 2 | 12 | 433 | 54 | 379 | 83 |
| 14 | 唐櫃ふれあいのまちづくり協議会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 15 | 箕谷ふれあいのまちづくり協議会 | 7 | 0 | 7 | 207 | 0 | 207 | 41 |
| 16 | 八多ふれあいのまちづくり協議会 | 6 | 1 | 5 | 242 | 27 | 215 | 98 |
| 17 | 大池ふれあいのまちづくり協議会 | 1 | 0 | 1 | 51 | 0 | 51 | 9 |
| 18 | 道場ふれあいのまちづくり協議会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 19 | 広陵町・小倉台ふれあい給食会 | 4 | 3 | 1 | 102 | 67 | 35 | 43 |
| 20 | 有野台ふれあいのまちづくり協議会 | 8 | 0 | 8 | 280 | 0 | 280 | 68 |
| 21 | 北五葉ふれあいのまちづくり協議会食事会 | 8 | 0 | 8 | 320 | 0 | 320 | 63 |
| 22 | 小部東ふれあいのまちづくり協議会ふれあい給食 | 8 | 0 | 8 | 370 | 0 | 370 | 23 |
| 23 | 淡河ふれあいのまちづくり協議会 | 1 | 1 | 0 | 19 | 19 | 0 | 19 |
| 24 | 藤原台ふれあいのまちづくり協議会給食サービス | 10 | 0 | 10 | 457 | 0 | 457 | 112 |
| 25 | 星和台鳴子ふれあいのまちづくり協議会 福祉対策部会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 26 | 生野高原ふれあい給食サービス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 27 | 鹿の子台ふれあい昼食会 | 9 | 3 | 6 | 298 | 44 | 254 | 96 |
| 28 | 大原桂木ふれあいのまちづくり協議会 食事会はなみずき | 3 | 3 | 0 | 34 | 34 | 0 | 23 |
| 29 | 山田ふれあい給食会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30 | 小部ふれあい給食会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 31 | 藍那小河ふれあいのまちづくり協議会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 32 | 日の峰給食会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 33 | 北神星和台ふれあいのまちづくり協議会 | 2 | 2 | 0 | 29 | 29 | 0 | 36 |
| 合　計 | | 163 | 24 | 139 | 5,150 | 502 | 4,648 | 1,527 |

令和２年度　児童館利用状況

＜開館日数＞すずらんだい児童館254日、長尾児童館245日、左記以外の児童館・コーナー・分室293日、鈴蘭台小学校のびのびひろば173日

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 児童館名 | 年間利用者数（人） | | | | | | | | |
| 幼児 | 小学生 | 学童保育 | 中高生 | 大人 | ボラン  ティア | その他 | 合計 | １日  平均 |
| 桜の宮 | 1,440 | 312 | 3,404 | 7 | 2,374 | 10 | 245 | 7,792 | 27 |
| 甲緑コーナー |  |  | 8,421 |  | 2 | 11 | 0 | 8,434 | 29 |
| すずらんだい | 1,725 | 1,268 |  | 1,947 | 1,486 | 112 | 202 | 6,740 | 27 |
| 小部コーナー |  |  | 8,286 |  | 2,499 | 4 | 0 | 10,789 | 37 |
| 小部コーナーすずかぜ分室 |  |  | 3,853 |  | 1,424 | 0 | 0 | 5,277 | 18 |
| 鈴蘭台コーナー |  |  | 6,830 | 0 | 2,018 | 0 | 0 | 8,848 | 30 |
| 鈴蘭台小学校  のびのびひろば |  | 2,033 |  |  | 0 | 0 | 0 | 2,033 | 12 |
| ひよどり台 | 805 | 358 | 10,518 | 12 | 9,332 | 112 | 407 | 21,544 | 74 |
| からと | 731 | 44 | 5,158 | 3 | 4,372 | 34 | 94 | 10,436 | 36 |
| 大沢 | 398 | 2,703 | 1,921 | 4 | 1,226 | 8 | 158 | 6,418 | 22 |
| 八多 | 974 | 1,860 | 3,558 | 4 | 2,264 | 164 | 533 | 9,357 | 32 |
| 長尾 | 1,076 | 1,612 |  | 436 | 964 | 113 | 158 | 4,359 | 18 |
| 長尾コーナー | 16 |  | 25,084 |  | 8,759 | 6 | 0 | 33,865 | 116 |
| 北五葉 | 1,082 | 148 | 6,305 | 9 | 4,935 | 59 | 15 | 12,553 | 43 |
| 北五葉コーナー |  |  | 4,019 |  | 0 | 6 | 0 | 4,025 | 14 |
| 有野 | 1,379 | 1,189 | 9,118 | 8 | 6,588 | 53 | 232 | 18,567 | 63 |
| 計 | 9,626 | 11,527 | 96,475 | 2,430 | 48,243 | 692 | 2044 | 171,037 |  |

※その他：トライやるウィーク、実習生、子育てコミュニティ事業などの参加者

生活福祉資金　新型コロナウイルス特例貸付 受付状況

１．概要

* 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入が減少した世帯に対し、令和2年3月25日より緊急小口資金及び総合支援資金貸付が受付開始となった。受付期間は、当初令和2年7月末とされていたが、3度に渡る期間延長を経て、令和3年6月末まで延長されることとなった。
* 令和3年1月7日に緊急事態宣言が再発令となり、更なる生活支援策として、3月末までに緊急小口資金と総合支援資金の上限額（複数世帯で140万円）まで借りた世帯に最大3か月・60万円の再貸付(※)をおこなうこととなった。

※総合支援資金の再貸付は、市社協コールセンターで郵送受付し、区社協では受付せず。

２．特例貸付の種類

＜緊急小口資金＞

* 収入減少により緊急かつ一時的な生計維持のための貸付
* 貸付限度額　　20万円以内

＜総合支援資金＞

* 収入減少や失業等により日常生活維持が困難な世帯に対し生活再建を行う間の貸付
* 貸付限度額　　単身世帯：月額15万円以内を3か月間

　　　　　　　複数世帯：月額20万円以内を3か月間

* 貸付期間　　　原則3か月間（6か月まで延長可）

３．借入申込状況（令和3年3月31日現在）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 資金種別 | 申込件数 | 申請金額(円) |
| 緊急小口資金（特例） | 1,491件 | 266,950,000 |
| 総合支援資金（特例） | 842件 | 463,560,000 |
| 合　　計 | 2,333件 | 730,510,000 |

参考　兵庫県の貸付決定状況（令和3年3月31日現在）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 資金種別 | 決定件数 | 決定金額（円） |
| 緊急小口資金（特例） | 56,132件 | 10,092,978,000 |
| 総合支援資金（特例） | 50,900件 | 38,370,130,000 |
| 合　　計 | 107,032件 | 48,463,108,000 |